



やすひさの瓦版 (第69号)

2006年5月25日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長
衆議院議員 塩崎 恭久
〒790-0003 松山市三番町4-7-19
TEL 089(941)4843 FAX 089(941)4894

Home-page <http://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail shiozaki@y-shiozaki.or.jp

「国のかたち」を問う深い政策論争を

去る4月23日投票の衆院千葉7区の補欠選挙では、自民党は民主党に僅差ながら苦杯しました。一部に「落下傘候補を選んだ公募制度が問題だ」との指摘がありましたが、全くの誤りです。千葉県連自身が選んだ候補者が負けてしまったのです。民主党は「偽メール」問題もありましたが、小沢新代表の就任でイメージを一新、「負け組ゼロ」をスローガンに掲げて格差社会の解消を訴える選挙戦を開きました。一方、ここにきて小泉改革の負の部分として、「勝ち組・負け組」に象徴される格差問題への関心が強まっていた時だけに、結果として自民党は守勢に立たされてしまいました。

小泉政権が誕生して5年間、高齢化社会が進む一方、構造改革を進める中で社会の仕組みや雇用形態が変化し、ニート、フリーターが増加するなど様々な要因を背景に、格差が広がったことは事実です。しかし、改革なくして経済が危機的状態のままであったであろうことを考えれば、大きな方向は正しかったはずです。頑張って成功する若者なども沢山出てきました。問題は「勝ち組・負け組」が固定化されることです。要は多様で自由な競争が確保され、努力した人が正当に評価され、努力しても結果として「負け組」になってしまった人が再びチャレンジのできる社会の仕組み作りが必要です。この程、高齢者や女性はもとより、若

者を含め、教育でも企業経営でもあらゆる面で再チャレンジできる日本を創ろう、と官房長官の下に「再チャレンジ推進会議」ができました。

改革は続けなければなりません。この9月の総裁選に向け、こうした問題を含め、明るい未来に向かってこの国のかたちを問う深い政策論争を行い、国民にきちんと説明をしなければなりません。

世界の中の日本

外務副大臣としてこの半年間、私は様々な国を訪問し、数多くの海外の要人との面談や国際会議への参加を体験してきました。これまで強く感じたことは、世界の中で日本は本来の力をもつと出し、日本ならではの「強さ」を世界に発信し、世界標準作りや意志決定に参加することにより、日本がそのまま世界に通用するようすべきであるということです。同時に大事なことは、日本社会における力のある外国人等の受容力を高め、世界中から「良いヒト、良いモノ、良いカネ」が日本に集まり、「日本に住んで、働いて、研究して楽しい」と思ってもらえるようにすることです。その結果、世界の中での日本の存在感が高まり、国民生活の向上にもつながるものと確信します。こうしたことを実現するための勉強会を、近々外務省内に立ち上げようと思います。



松山の顔である道後温泉。詩人三代目魚武濱田成夫氏の書による「道後」の文字が躍る新しいアーケードに全面改修し、装いも新たに賑わいを呼ぶ。

(道後商店街アーケード改修工事完成記念行事 3/12)



筋を通しつつ、より安定的、未来志向の関係構築が必要だ。
(韓国外交通商部長官のパン・ギムン氏と会談 5/1)

辛口政策メモ

新会社法、5月1日に施行

新会社法が、5月1日に施行されました。新法の目的は、①ここ10年間程の間に、議員立法を含め何度も改正が行われてきた従来の商法につき、全体的な整合性を図る、②社会経済情勢の変化に対応し、企業にとっての選択肢を増やす、③会社規律を向上させる、④ひらがな口语体化を図るなどです。具体的には次のとおりです。

①利用者の視点に立った見直し：有限会社を廃止し、取締役の人数規制等のない株式会社を認めました。また、特例で認めていた資本金1円からの会社設立を制度化しました。②会社経営の機動性・柔軟性の向上：事業再構築のニーズの高まり等に対応して、合併や会社分割、株式・社債制度、敵対的買収防衛等の整理、

強化等の見直しを行いました。ただ「三角合併」を含め、合併する際に被合併会社株主に渡す対価の柔軟化の実行だけは、1年間延期されました。③会社経営の健全性の確保：特に、中小企業の計算書類への信頼性を高めるため、公認会計士や税理士が取締役等と共同して計算書類の作成等を担う「会計参与制度」を創設しました。

新会社法の施行により、経営の自由度が増す一方、経営者の自己責任も厳しく問われることになり、それを担保するための市場の監視・監督機能の強化が今後の最重要課題です。また、本年末の税制改正では、今回の改正に伴う会社合併等の際の課税の繰り延べ問題が大きな焦点となりますし、そもそも三角合併の際の対価となる外国株式の範囲、株主総会決議要件などについても決めなければなりません。



約半年間の外務副大臣としての経験から、世界の中で日本が本来の力をもっと出せるよう何が必要か。大いに語る。

(大阪にて「金融・経済を議論する会」 4/17)



高校同窓生中心の朝陽後援会の定例総会。戦略的日本外交のあるべき姿などについて熱く語る。時間の経つのを忘れるほどの仲伸びた意見交換もあり、場所を移し深夜まで語り合う。(東京・青山にて 朝陽後援会総会 3/23)



中央からも参加者をお迎えし、地元の司法書士、土地家屋調査士の皆さんのが外務副大臣就任祝賀会を開催して頂き、数多くの温かい励ましの言葉を頂戴する。(松山にて 4/15)



日本の情報管理体制やインテリジェンス体制・政策のあるべき姿などについて議論。(フジテレビ「報道2001」に出演 4/9)



かねてから私もメンバーである米・欧・アジア太平洋の各界のリーダーが集まる三極委員会の総会。日本に関する第一セッションにて北城経済同友会代表幹事、西村朝日新聞政治部部長と共に問題提起。続いてビル・エモット前エコノミスト誌編集長、G・カーティス コロンビア大教授がコメント。世界中が日中関係の行方を心配していることがよく分かる。(三極委員会第37回東京総会 4/22~24)

外務副大臣レポート

初めて外国人労働者問題や移民政策についても議論するなど、いつにも増して充実した会議となった第22回日英21世紀委員会にて進行役を務める。
(ロンドン郊外 3/17)



経済政策、安全保障政策などあらゆる面での協力の推進の必要性などを改めて確認。人的交流も一層充実。(第15回日・EU定期首脳協議後の記者会見 首相官邸にて 4/24)



かつて米農務長官も務めたベネマン新ユニセフ事務局長が外務省の招きで来日。世界の子ども達の未来のため、協力関係をさらに強化させる方策について語り合う。
(副大臣室 4/11)



何かと課題の多い日中関係。日中間の活発な文化交流と、積極的な青少年交流の必要性などを強調。
(都内にて新日中友好21世紀委員会との懇談 3/22)



神戸の財界、学会、JC等の主要メンバーと、より開かれた日本経済、より積極的な日本外交などについて語る

(神戸にて朝食懇談会 4/11)



早朝にもかかわらず、200人を上回る支援者の方々にご出席頂く。今後の政局から始まり、外務副大臣としての日本外交への取り組みや国のガバナンス強化などについて語る。
(「第15回 塩崎恭久と明日を語る会 in 東京」 4/4)



昨年に引き続きハーバード大行政学大学院(ケネディスクール)の現役学生たちが約50名来日。元気を取り戻しつつある日本ののみならず、今年は韓国へも足を伸ばす。KSGの日本での同窓会長として歓迎パーティーにて挨拶。(六本木ヒルズにてケネディスクール Japan-Korea Trip ウエルカムパーティー 3/27)

国会見学・外務副大臣室へようこそ

東京へお出かけの時、お時間がございましたら是非国会見学、外務副大臣室へお越しください。突然のお越しも大歓迎!ご連絡を下されば事務所スタッフが対応致します。

松山事務所：089-941-4843
(担当：松尾・森田)
東京事務所：03-3508-7189
(担当：西岡・小泉)

自由民主党愛媛県連会長に就任致しました

3月21日の自由民主党愛媛県支部連合会総会において、県連会長に就任致しました。任期は2年ですがこの間、愛媛県知事選挙、統一地方選挙、参議院選挙など、市、県や国の進路を決める大事な選挙が目白押しです。「皆さんの声を広く吸い上げることのできる自民党」を目指し、頑張ります。



3月から私が県連会長を務めることになった自民党愛媛県支部連合会の新執行部が揃って党本部などを回り、新任挨拶。党本部にて武部幹事長にご挨拶。(4/13)



「カラオケ列車で行く松野町ばっぽ温泉の旅」を初めて開催。皆さん、普段から鍛えた自慢のノドをしつかり披露。楽しい1日でした♪(カラオケ列車の旅 3/5)

愛媛県バイクロジー運動推進協議会会長の私も早朝の気持ちのいい空気を感じながら参加。でもびしょ濡れでした・・・。
(松山市民おはようサイクリング 5/7)



花水木の美しい花を皆で愛でながら飲んで語りました。(松山 5/4)

まつやま探訪シリーズ③ ～繁多寺～

松山市一帯を見下ろす高台に位置する繁多寺は、市内とは思えないほど静かな場所にあります。地元「畠寺」の名前の由来となった繁多寺は奈良時代に行基が光明寺として開基、その後弘法大師が逗留し繁多寺と改称、時宗の開祖、一遍上人が学問修行をしたお寺です。豊かな自然に囲まれたこの場所で、私も心の安らぎを頂きました。



JT工場跡地利用計画に関する勉強会

防犯協会女性部、学生ボランティア、神輿の幹部、デパート、若者向けファッショビル、そして商店街の方々など、立場を異にする人々が集い、松山市の「中心市街地活性化計画」のゾーンのすぐ外側に位置する10,000坪のJT工場跡地利用につき、活発な意見交換。

目下、大型商業施設建設が予定されているが、中心市街地の活性化のため、ひいては松山市全体のまちづくりのために、どのような代替案があり得るのか、JTと一緒に考えて考え、地元として「提案型」の議論を早急に詰めるべき、との意見でまとまる。一般市民にアイデア募集を行うための新聞広告や近隣学校PTAへのアンケートも実施へ。



(塩崎事務所3Fにて 5/14)

「第9回塩崎やすひさと明日を語る会」のご案内

昨年11月に外務副大臣に就任後初めて、近況報告を兼ねて開催致したくご案内申し上げます。是非お誘い併せの上、ご参加下さい。

日時：5月27日(土) 8:00～9:30

場所：松山全日空ホテル本館4F

ダイヤモンドボールルーム

会費：2,000円 *朝食をご用意しております。

ちょっと教えて コーナー

Q. 9月の自民党総裁選挙に関心が向けられ始めましたが、どのような方法で選ばれるのでしょうか？

A. 小泉総理の任期が今年9月30日で切れ、次期総裁を選ぶ選挙が行われます。立候補資格は、自民党所属国會議員20人に推薦された同党所属国會議員。投票できる人は、党所属国會議員、日本国籍を有する20歳以上で、直前2年間、党費を納めた党員、または直前2年間の会費を納めた自由国民会議の会員、党総裁選挙管理委員会が承認した国民政治協会の個人会員および法人会員の代表者（1人に限る）、と党則に定められています。党員票の総数は300票で、各都道府県に「基礎票」3票と「配当票」の0～8票を合わせた3～11票が配分されます。ちなみに前回総裁選では愛媛県は9票でした。国會議員票は1人1票、党員票と国會議員票の有効投票総数合計の過半数を得た候補が自民党総裁に当選します。1回目の投票で過半数を得た候補がない場合は、得票数の多かった上位2名で国會議員のみによる決選投票を行い、得票数の多かった候補が最終当選者となります。「国のかたち」を問う、意味のある総裁選にしたいものです。

新事務所 スタッフ紹介



17年間サラリーマン(営業一筋)をしておりました。初心を忘れず、早く全ての仕事を覚え、皆様方から信頼されるよう一生懸命頑張りたいと思っております。よろしくお願ひいたします。ちなみに、昭和43年3月5日生・申年・魚座・O型の身長190cmです。(森田 直)

